

世界一の歴史を誇るジャズ・ビッグバンドの名門

# デューク・エリントン・オーケストラ

## ジャパンツアー 2011

# Duke Ellington Orchestra Japan Tour 2011

煌きのニューヨークへ  
”A列車で行こう”

定曲  
「A列車で行こう」、「キャラバン」、「サテン・ドール」など



2011 7/18(祝) 16:00開演(15:30開場) 愛知県芸術劇場 大ホール  
SY7,500 AY6,500 BY5,000 学生¥3,000 (全席指定・税込)

主催：中京テレビ放送 共催：FMA!ch! 80.7 後援：アメリカ大使館 / キングレコード株式会社 jazzlife 招聘・企画制作：Harmony Japan

【チケット販売】

- 中京テレビ事業 052-957-3333
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 131-765)
- 愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430
- ローソンチケット 0570-084-004 (Lコード 48902)
- 栄プレチケ92 052-953-0777
- e+ イープラス eplus.jp
- セブン-イレブン店頭
- 中日サービスセンター 052-263-7282
- JTB店頭, JTBエンタメチケットデスク 0570-030311 [オペレーター対応] 他

お問合せ お申込み **中京テレビ事業 ☎052-957-3333** | インターネットからでも <http://cte.jp> お申込み頂けます。

〒460-8613名古屋市中区錦3-15-15CTV錦ビル6F(営業時間/月～金 AM9:30～PM5:30 土・日・祝日休業)

中京テレビ事業 検索

**学生券** ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるかかご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願い致します。

※出演者、曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。 ※来就学のお子様のご入場はお断りさせていただきます。 ※車椅子席をご希望の場合には、中京テレビ事業までお問い合わせください。

チケット発売開始!  
2011  
3/19(土)  
10:00-



# 世界一の歴史を誇るジャズ・ビッグバンドの名門

## デューク・エリントン・オーケストラ

デューク・エリントンは、1899年、ワシントンD.C.の黒人上層階級に生まれた。

1927年、伝説的なナイト・スポット、コットンクラブと専属契約を結び独自のサウンドを創造して、ラジオ中継などを通して全世界の大注目を浴びた。

1931年からアメリカ国内でツアー活動を開始。「スイングしなけりや意味ないね」でヒットを飛ばす。クーティー・ウィリアムズ、ジョニー・ホッジスら綺羅星のようなメンバーが揃い、1940年代にはさらに、ピリー・ストレイホーンやベン・ウェブスターが入団してデュークの理想のバンドが完成した。楽団テーマ曲である「A列車で行こう」が生まれたのもこの時代である。

1956年、ニューポート・ジャズ・フェスティバルに出演したエリントン楽団は、モダンに進化した音楽性で観客を魅了した。

その後、60年代は映画音楽「Anatomy of a Murder」でグラミー賞を獲得、フランク・シナトラとの共演作品、さらに世界各国をツアーし、『極東組曲』をはじめとする各地の印象をつづった組曲などでエリントン・サウンドの表現領域を拡大していった。

エリントンの死後も、実子マーサー、孫ポールへと引継がれた彼のジャズ・スピリットと名曲の数々は、現在もなお輝きを放ち続けている。

### “今”のエリントン楽団を聴いて欲しい...

私がシャープス&フラッツを結成した時の憧れの的であり、目標にしたバンドこそ、エリントン楽団でした。当時、グレン・ミラーやベニー・グッドマンといった沢山のスウィングバンドはありましたが、いわゆる“リアルジャズ”と言えるのは、デューク・エリントン楽団なのです。私たちがジャズプレイヤーにとって、デューク・エリントンは、「ジャズの神様」であり、エリントン楽団を聴けば、ジャズの歴史を彷彿させます。ぜひ、“今”のエリントン楽団を聴いて欲しいですね。あの当時のエリントン・サウンドが戻ってきましたから!

原 信夫 Nobuo Hara

●シャープス&フラッツ リーダー



### エリントンの魅力は“曲”の素晴らしさ...

エリントン楽団は、カウント・ベイシー楽団と双璧をなす、偉大なビッグバンドです。

エリントンの魅力は、とにかく“曲”の素晴らしさです。

メロディが美しく、オーケストレーションが独特で、とても深みがあるんです。

「A列車で行こう」はその最たるものです。

ジャズの初心者も、聴き込んだ人も楽しめる音楽です。

時代を超えて今なお新しい名曲の数々を、ぜひ聴きにきて頂きたいですね。



瀬川 昌久 Masabisa Segawa ●ジャズ評論家

名曲の数々を、たっぷりお贈りします。

#### 「A列車で行こう」

楽団テーマ曲として広く知られる、世界的な名曲となった軽快なミディアムテンポのナンバー。「ジャズを楽しめるハーレムに行くなら、速く行ける“A”看板の電車にお乗りなさい」という意味がある。今年でレコード発売から70年目を迎える。

#### 「キャラバン」

アフロ・キューバン・ジャズの代名詞といえる曲。非西洋の音階を取り入れたメロディーがエキゾチックな世界へととどろく。今もジャズの分野にかぎらず多くのアーティストによって演奏される。

#### 「サテン・ドール」

1953年に生まれた可憐なメロディーの曲で、その後、男女が恋の駆け引きをする内容の歌詞が付けられた。多くの女性シンガーに歌われるスタンダードナンバーになった。

#### 「イン・ア・センチメンタル・ムード」

美しい旋律のスロー・バラード。当時、作曲したこの曲を、デューク本人がピアノで弾いて2人の女性の仲直りを手助けした、というエピソードがある。

※曲目は変更になる可能性がございます。

公演に関するお問合せ ☎ハーモニー・ジャパン TEL.03-3409-3345 <http://www.harmonyjapan.com/>



ビッグ・バンド新時代の狼煙。大迫力でデュークのサウンドがよみがえる。名門デューク・エリントン・オーケストラ第三世代突入。デュークの名曲を当時のオリジナル・アレンジで最新録音。

## デューク・エリントン・オーケストラ サード・ジェネレーション

～ダイナミック・サウンド・オブ・デューク・エリントン～

Now on Sale!

A列車で行こう / 黒と茶の幻想 / キャラバン / コットン・クラブ・ストンプ / ドゥー・ナッシン・ティル・ユー・ヒア / フロム・ミー / イン・ア・メロウ・トーン / ムード・イン・ディゴ / サテン・ドール / イン・ア・センチメンタル・ムード / ジャスト・スクイーズ・ミー / ザ・ムーチ / 昔は良かったね / 全12曲収録

特別価格 ¥1,500

●KICJ571

●2009年6月2日 NY録音

KING RECORDS